## 北区の既設校における中学校校区の調整について(案)

### 1 校区調整内容

- (1) 鈴蘭台中学校校区のうち、南五葉1・2丁目について、星和台中学校への指定学校の変更を認める地区に指定する。
- (2) 鈴蘭台中学校校区のうち、南五葉1・2丁目を、星和台中学校校区に変更する。

### 2 実施の理由

南五葉小の児童の大半は星和台中に進学するが、南五葉1・2丁目に居住する約2割の児童だけが鈴蘭台中に進学するため、保護者等より、進学先を合わせてほしいとの要望が以前からあった。

このため、南五葉小学校の児童の進学先が一致するよう校区変更を実施する。

なお、校区変更案説明時に、保護者等より、2026 年度から星和台中学校へ通学したい との要望があったことを踏まえ、希望により星和台中学校への通学ができるよう、当該 地区を指定学校の変更を認める地区に指定する(いわゆる就学希望選択制を実施する)。

# 3 実施時期

- (1) 2026年4月1日から2027年3月31日まで
- (2) 2027年4月1日

### 4 対象者

対象地区の全学年の生徒

### 【参考】 各校の児童数・学級数(2025年5月1日時点)

### ○鈴蘭台中学校

	1年	2年	3年	計
生徒数	103	105	110	318
うち、南五葉1~2丁目在住の生徒数	9	2	6	17
学級数 (通常学級のみ)	3	3	3	9

### ○南五葉小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
児童数(合計) <sub>以下內訳</sub>	45	43	48	45	38	37	256
南五葉1~2丁目在住の児童数	12	10	7	7	9	6	51
上記地域以外の児童数	33	33	41	38	29	31	205

# 指定学校の変更を認める地区の指定について(案)

# 1 校区調整内容

鹿の子台小学校校区に居住する児童生徒については、鹿の子台小学校・北神戸中学校 が指定学校となっているが、八多学園への指定学校の変更を認める地区に指定する。

小学校	中学校	通学区域(町通・丁・字・その他の境界)
鹿の子台小学校	北神戸中学校	鹿の子台北町、鹿の子台南町

## 2 各学校の規模と今後の推移

関係校	学校規模	2025 年度	今後の傾向
八多学園	小規模	9学級 80人	児童生徒数は今後も減少傾向
鹿の子台小学校	大規模	27 学級 842 人	当面の間は大規模校であることが
北神戸中学校	大規模	24 学級 905 人	見込まれている

# 3 実施の理由

八多学園の小規模校対策及び鹿の子台小・北神戸中の大規模校対策のため、希望により八多学園への通学ができるよう、当該地区を指定学校の変更を認める地区に指定する (いわゆる就学希望選択制を実施する)。

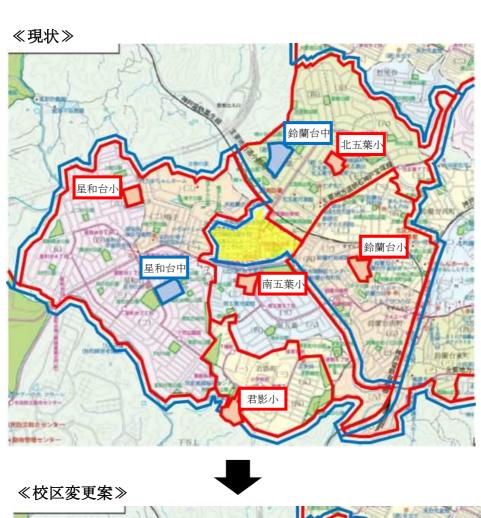
## 4 実施期間

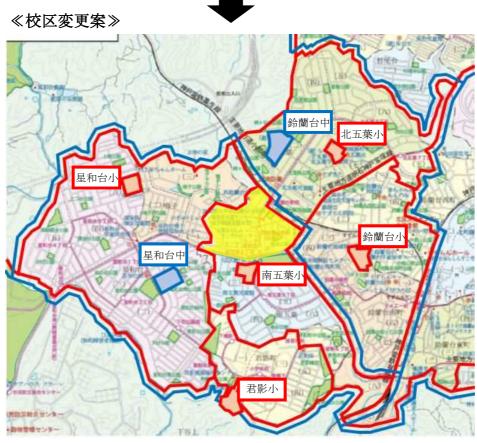
2026年4月1日から指定学校の変更を認める地区の指定を解除するまでの間

### 5 対象者

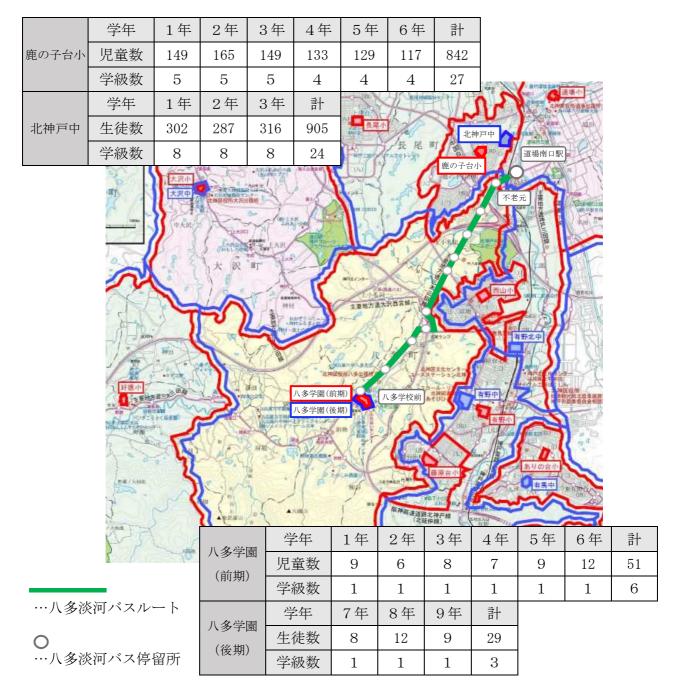
対象地区の全学年の児童生徒

南五葉1・2丁目周辺校区図





## 1 周辺校区図及び児童生徒数(2025年5月1日時点)※特別支援学級を除く



## 2 八多学園・鹿の子台小・北神戸中 児童数・学級数の推計値(特別支援学級は含まず)

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
	年度	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
八多学園	児童数	51	50	50	40	40	40	40
(前期)	学級数	6	5	5	5	5	5	4
八多学園	生徒数	29	30	30	30	30	20	20
(後期)	学級数	3	3	3	3	3	3	3
鹿の子台小	児童数	842	870	870	880	840	760	680
	学級数	27	28	28	29	28	26	24
北神戸中	生徒数	905	860	840	810	810	820	800
	学級数	24	23	22	21	21	21	21

※2026 年度以降の学級数は、児童生徒数を学級編制基準に単純にあてはめて算出したものであり、 実際の学級編制がどうなるかを示すものではない。